取扱説明書 電動乗用カー SLR

品番：DMD-722S

MADE IN CHINA

2014.2.26 改

この度は、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで
正しくお使い下さい。取扱説明書は、大切に保管してください。

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。This product can be used only in Japan

**※充電はお子様が手の届かない所で行ってください。充電中の
バッテリーに触ると、やけどをする恐れがあります。**

■必ず保護者の監視下で遊ばせてください。
■保護者の方は、お子様が遊ぶ前に取り扱い方法をよく理解した上でご使用(乗車)ください。
■組み立ては、必ず大人の方が行ってください。
■公道・車道・斜面等などの危険所、砂地、坂道でのご使用はお止めください。
■水地、水たまりでのご使用はお止めください。
■車は平らな通りで走らせて下さい。泥道やデコボコの道は出来るだけ避けてください。
■バッテリーの充電は必ず保護者の方が行ってください。
■２歳以下のお子様のご使用は危険ですのでお止めください。
■雨や雪の降る日にはすべって事故を起こす原因にもなりますので、ご使用はお止めください。
■小さな部品があるので、子供が飲み込んだりしないように保護者が十分注意してください。
■子供に車輪やその近くのところに触らせないよう特に気をつけてください。
■子供がこの車に乗っているときは、他の子供は近づけないようにしてください。
■部品は、組み立て前に必ずにチェックしてください。
■乗用車は１人乗り用です。最大荷重を必ずお守りください。(30kg以下)
※この車は子供用です。
■充電中にスイッチに触れないようにしてください。
■充電は取扱説明書に従って行ってください。
■車を走らせてるときは、前進 / 後進のスイッチを動かさないでください。
ギアボックスの破損の原因となりますので、スイッチは必ず止まってから動かしてください。
■長期間使用されないときは、必ずバッテリーは子供の手の届かない所で保管して下さい。
■保管の際は、火気があるところや湿気の多いところ、熱いところを避けて保管してください。
■水や湿気の多いところに近づけないでください。
■お手入れの際には、湿った布で拭かず、必ず乾いた布で拭いてください。
■商品を包装している物を子供の手の届くところに置かないでください。
■ハンドルの操縦は十分気をつけてください。急ハンドル･急発進はお止めください。
■風が強い日には、けがをする恐れがありますのでご使用はお止めください。
■保管の際には、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

仕様

○品番：DMD-722S
○定格電圧：100V
○定格周波数：50/60Hz
○対象年齢：3〜7 歳
○サイズ（約）：121×58×48cm
シート /33×20cm
タイヤ直径 /22cm
○本体重量：14kg
○耐荷重量：30kg
○速度：3〜7km/h
○入力電圧：100V　50/60Hz
○充電時間：4〜8h
○駆動時間：１〜1.5h
○バッテリー：6V 7Ah
○材質 :PP、PVC

※最初に使用する際は、最低 4〜8 時間の充電が必要です。（10 時間以上は充電しないでください。）
※使用後は毎回、4〜8 時間充電してください。（20 時間以上充電しないでください。）

部品名称

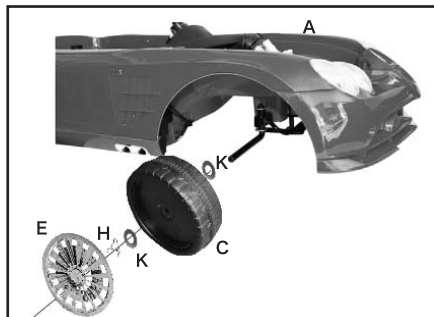
※組み立てる前に各部品が揃っていることをご確認ください。

No	名称	画像	数量	No	名称	画像	数量
A	本体		1	B	ミラー		1 セット
C	タイヤ		4	D	ハンドル		1
E	ホイールカバー		4	F	バックシート		1
G	シート		1	H	クリップ		4
I	フロントガラス		1	J	充電器		1
K	ワッシャー		8	L	プロポ		1
M	キー		2	※プロポの電池（単三電池 ×3）は付属していません。			

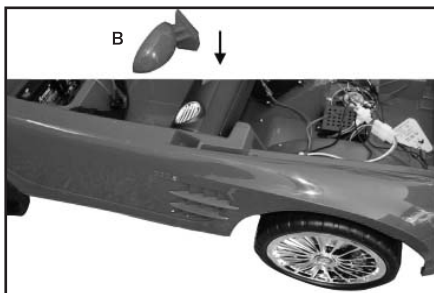
組み立て方

⚠注意

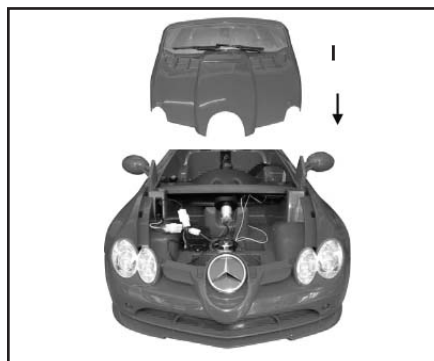
※本体を組み立てる前に、各部品が揃っている事をお確かめください。
※組み立ては、小さなお子様のいない場所で行ってください。
※組み立ては、必ず大人の方が行ってください。

STEP1

■車輪の取り付けは、最初にギアボックスを固定しそれから車輪を付けていきます。
・最初にワッシャー（K）を１つ通し、車輪（C）を車軸に差し込みます。
・もう一つのワッシャー（K）を付け、クリップ（H）を曲げて固定し、ホイルカバー（E）をかぶせます。

→他の３つの車輪の取り付けもこれと同じです。

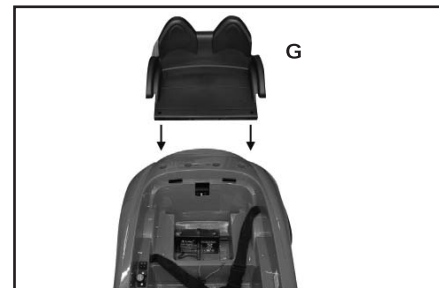
STEP2

■車体のミラー（B）取り付け用のくぼみにミラーを差し込みます。
「カチッ」と音がするまでしっかり押し込みます。
(左右のミラーを取り付けます。)

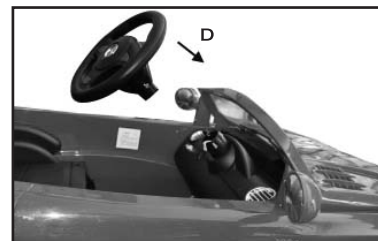
※ボンネットを取り付ける前に行ってください。

STEP3

■車体のボンネット（I）取り付け用の切れ目にボンネットを差し込みます。「カチッ」と音がするましっかり押し込みます。

※ステップ２・３について
車体のくぼみと部品の向きが合っていることを確かめてから取り付けます。

※一度取り付けると取り外しが困難です。

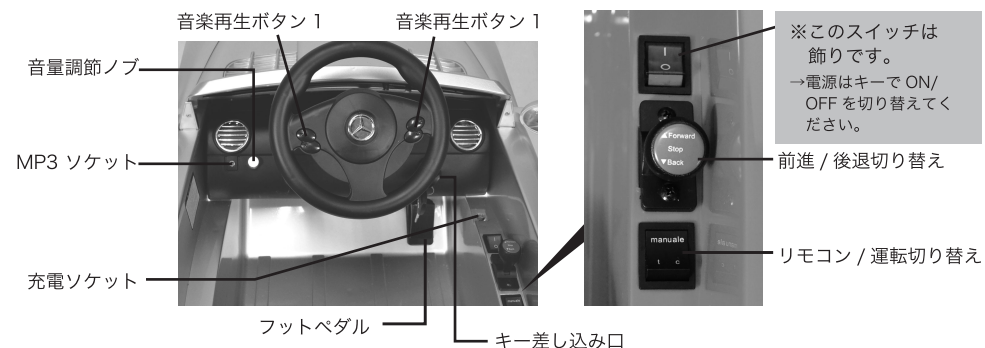
STEP4

・電源コードをつなぎます。
・シートについている２つのねじをドライバーで外し、図のようにシート（G）を置きます。
・２つのねじで車体にしっかり固定します。

STEP5

・ハンドル（D）からねじを外し、シャフト（柄）の端にハンドルを置き、ねじで固定します。

STEP6

・バックシート（F）を溝にはめ込んで、完成です。

■キーを回さないと、電源は入りません。
■電源を ON にしていると充電できません。必ずキーを外してください。(プロポ操作時も同様です。)

各部名称

操作方法

※お子様が運転される際は、必ず保護者の方と一緒に行ってください。

前進	停止
1．「前進・後退切替スイッチ」を「前進」に入れます。 2．「フットペダル」を踏むと前進します。	「フットペダル」から足を離すと止まります。
後退	**後退**
1．「前進・後退切替スイッチ」を「後退」に入れます。 2．「フットペダル」を踏むと後退します。	ハンドルに付いている「音楽再生ボタン」を押すと音が出ます。

※ギアボックスやモーターの損傷を防ぐため前進 / 後退を切り変えるときには車輪が完全に止まっている事を確認してください。

充電時のご注意

注意

※充電はお子様の近づかない場所で行ってください。
※充電中はあらゆる操作を一切行わないでください。
※火災防止のため、100V の電圧で行ってください。

◎充電は、4〜8 時間行ってください。
◎充電後は充電器を外してください。(充電後は充電器を外さないと電源が入りません。)
○バッテリーは ± 方向を正しくセットしてください。
○充電前には充電器、バッテリー、プラグをチェックしてください。
もし損傷が見つかった場合には、修理が完了するまで使用を中止してください。
→修理は専門の業者以外行わないでください。
○充電中バッテリーは熱くなります。もし熱くなりすぎるときは電流が強すぎないか、またはバッテリー内部でショートしていないかチェックしてください。
○車に長時間乗らない場合、十分に充電しておいてください。
バッテリーの寿命を長持ちさせるために、月に一度は充電してください。

※ヒューズが電源を落とさないようにするために…

A．最大負荷は 30kg ですので、超えないようにご注意ください。
B．この車の後ろに何かを付けて引っ張らないでください。
C．水やその他の液体が電子部品に深く入り込まないようにしてください。
D．回線システムをご自分で交換しないでください。

トラブルシューティング

状態	原因と思われる事	対処方法
車が動かない	①バッテリーが切れている	ご使用後はすぐに充電してください。少なくとも月に一度は充電してください。 充電時間は上記「充電の手順」を参考にしてください。
	②過負荷によるもの	自動リセットヒューズが座席の下に備えられています。過負荷になると 15 〜 20 秒間電源が落ち、その後再スタートします。
	③車輪のナットがゆるんでいる	ナットがしっかり締まっていない時、モーターは動きません。ナットはレンチでしっかり締めてください。
	④バッテリーの差し込み口やアース線が緩い	バッテリーの差し込み口を正しく接続し、アース線が緩まないようにしてください。
	⑤バッテリーが壊れている ⑥車本体のアース線（ワイヤー）が壊れている ⑦モーターが損傷している	販売店か修理業者に連絡してください。
充電できない	①バッテリーの差し込み口が緩い	バッテリー端末とワイヤーを確実に接続してください。
	②充電器が適切な位置に差し込まれていない	充電器が電源出力に適切につながれていることを確認してください。
	③充電器が正常に機能しない	充電器が温まらない場合、販売店か修理業者に連絡してください。

トラブルシューティング

状態	原因と思われる事	対処方法
車が短い時間しか走らない	①バッテリーが十分に充電されていない	充電時間が十分ではないので、使ったらすぐに充電してください。
	②バッテリーが古い	バッテリーの寿命は１～３年です。新しい物と取り替えてください。
充電時にうるさい音がする	正常です。充電時には音がします。	
充電器が熱くなる	正常です。ただし熱くなりすぎる場合は、電流が強すぎないか、又は内部でショートしていないかチェックしてください。	

お手入れ方法

●さびを防ぐため、何回か使用した後は鉄の部分に油を差してください。
●車輌は火やヒーター、ストーブに近づけたり日光にさらさないでください。
●部品の欠損による横倒し、転倒、傾いた状態にするのは避けてください。
●充電中は充電器が熱くなるので、燃えやすい物を近くに置かないでください。
●使用後はすぐに大人が充電してください。長時間使用しないときは満充電にしてください。
●月に一度は充電してください。
●車を拭くときは、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。プラスチックの部分を拭くときは、化学液剤を使わないでください。また、石けんや水も使わないでください。
●使わないときは電源を切ってください。全てのスイッチを「stop」か「off」 に入れる。
●ワイヤーシステムの交換は専門の業者が行ってください。